

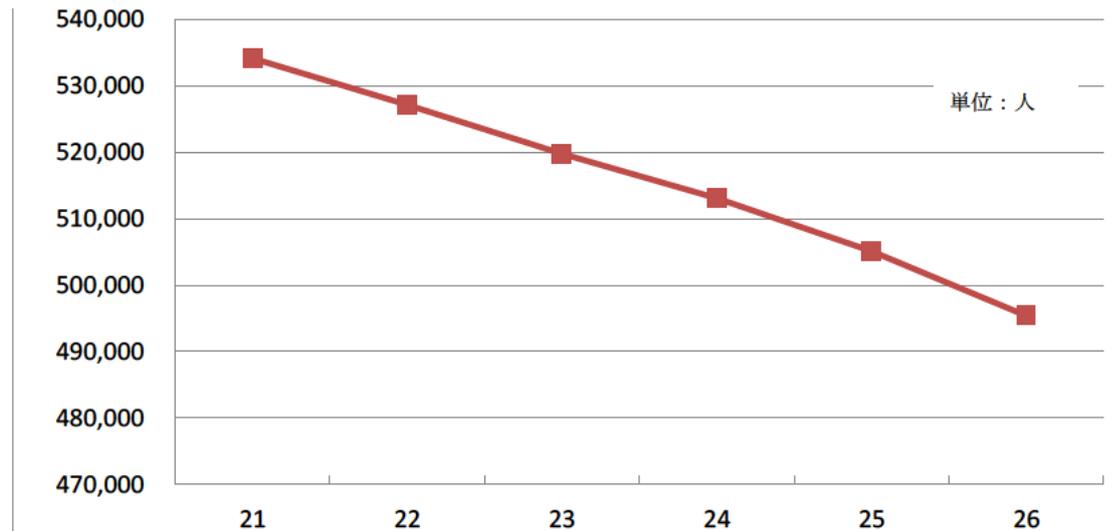
平成26年度国民健康保険の概況

〔1〕平成26年度末における一般状況

県下の被保険者数は495,384人（対前年度比1.9%減）と減少傾向にあります（第1図）。被保険者の構成割合は一般が471,476人（95.17%）、退職者等が23,908人（4.83%）となっています。

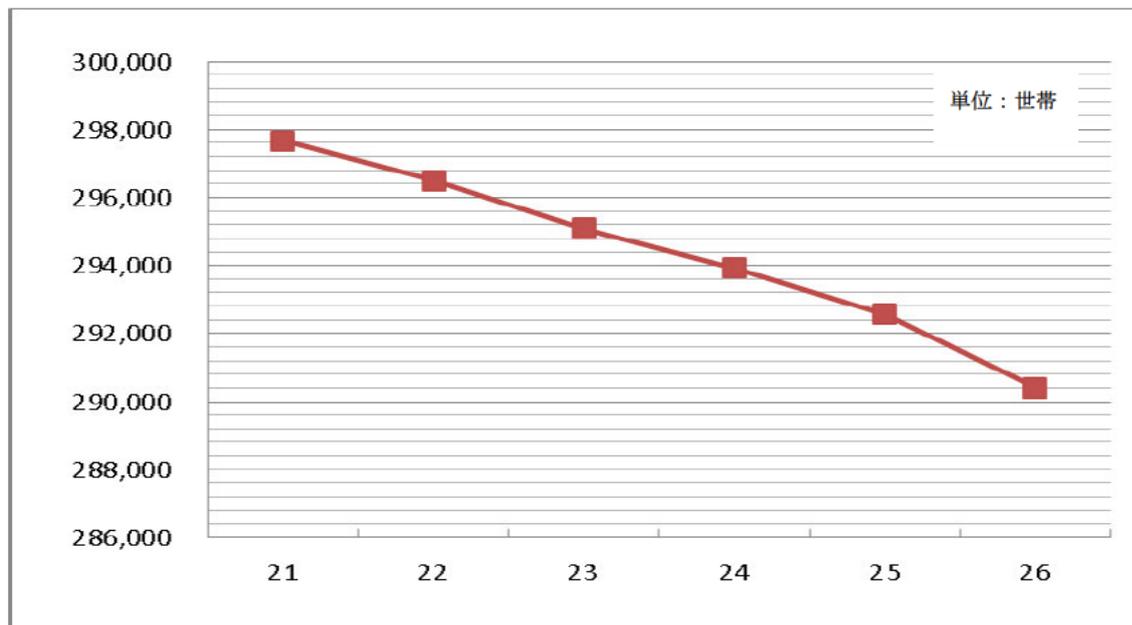
また、加入世帯数は290,402世帯（対前年度比0.7%減）で被保険者数と同様減少傾向にあり（第2図）、1世帯あたりの被保険者数も1.71人（対前年度比率1.2%減）となっており、減少傾向にあります。

第1図 年度別被保険者数の推移



| 年度 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 |
|-----|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 被保数 | 534,149 | 527,100 | 519,749 | 513,072 | 505,067 | 495,384 |

第2図 年度別世帯数の推移



| 年度 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 |
|-----|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 世帯数 | 297,670 | 296,505 | 295,092 | 293,928 | 292,566 | 290,402 |

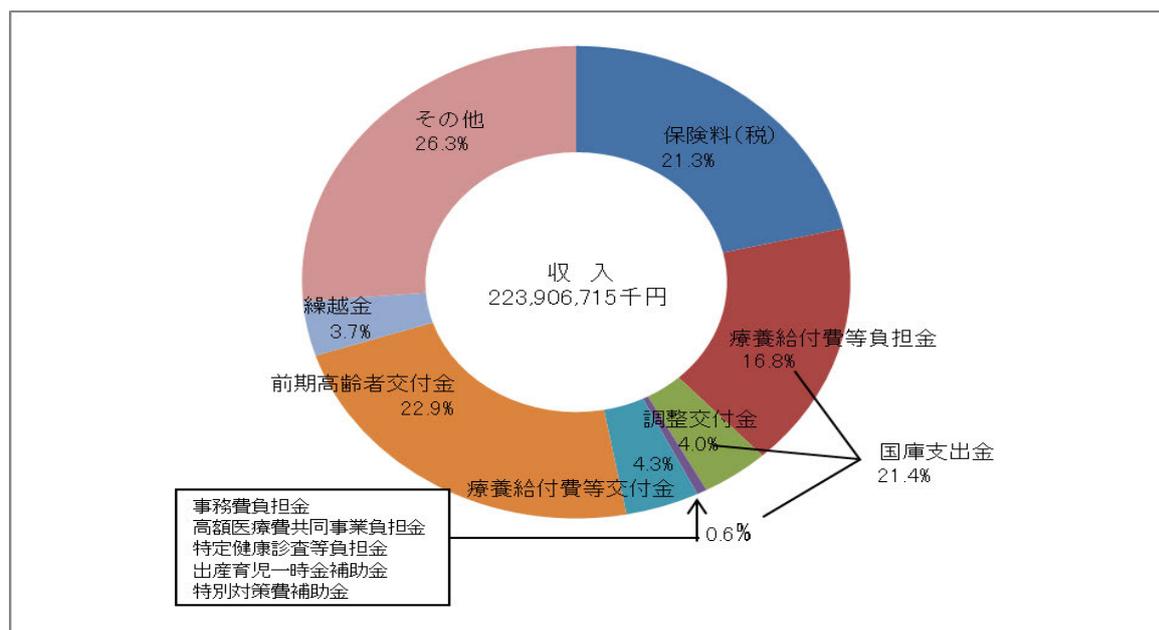
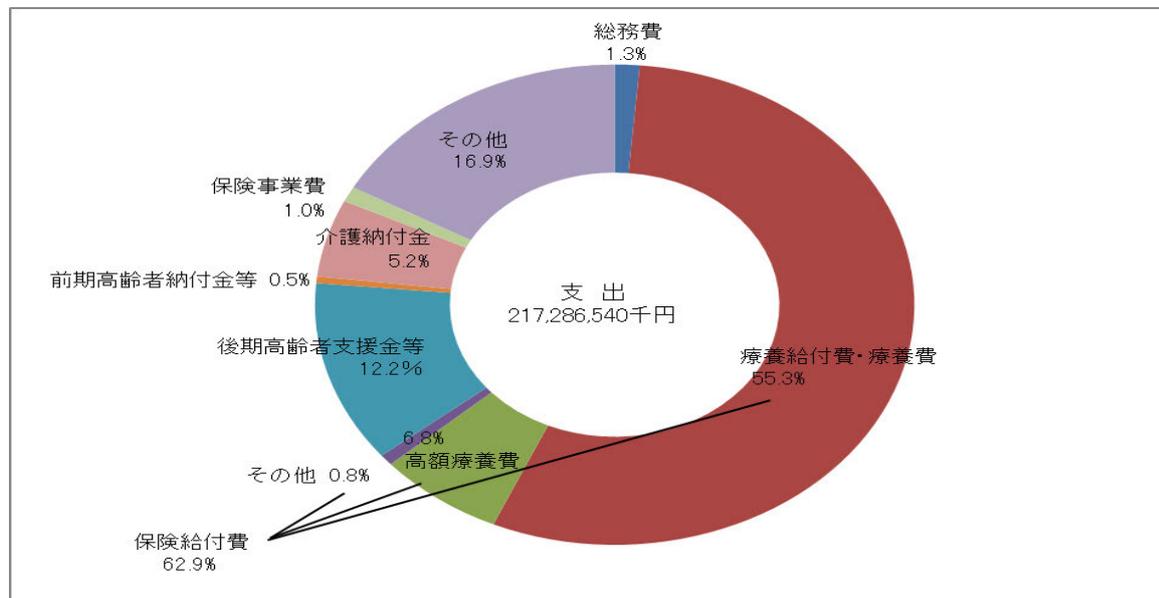
〔平成 26 年度における財政状況〕

平成 26 年度における歳入総額は 223,907 百万円（対前年度比 4.6%増）、歳出総額は 217,287 百万円（対前年度比 5.9%増）です。

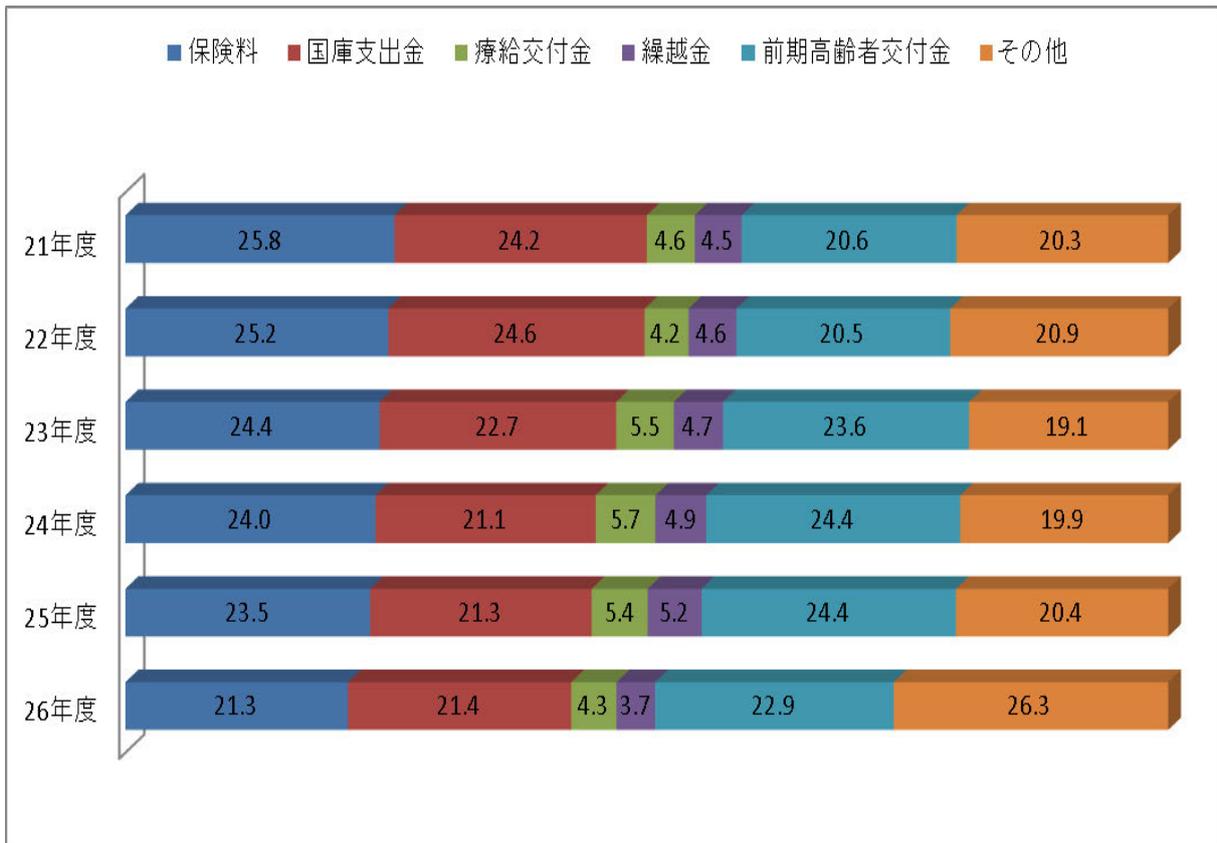
歳入の内訳を見ると、「保険料（税）」、「国庫支出金」、「前期高齢者交付金・療養給付費等交付金」「それ以外の収入」がおよそ 1/4 ずつであり、その構成については昨年度とおよそ変化はありません。また、基金からの繰入は 3,477 百万円（対前年度比 116.52%増）、繰越金は 8,387 百万円（対前年度比 24.1%減）となっており、依然として厳しい状況にあります。

歳出については、保険給付費が 136,569 百万円（対前年度比 1.2%増）となっており、歳出の 6 割近くを占めています。また、後期高齢者支援金等は 26,597 百万円、前期高齢者納付金は 994 百万円、老人保健拠出金は 1 百万円、介護納付金は 11,332 百万円となっています。

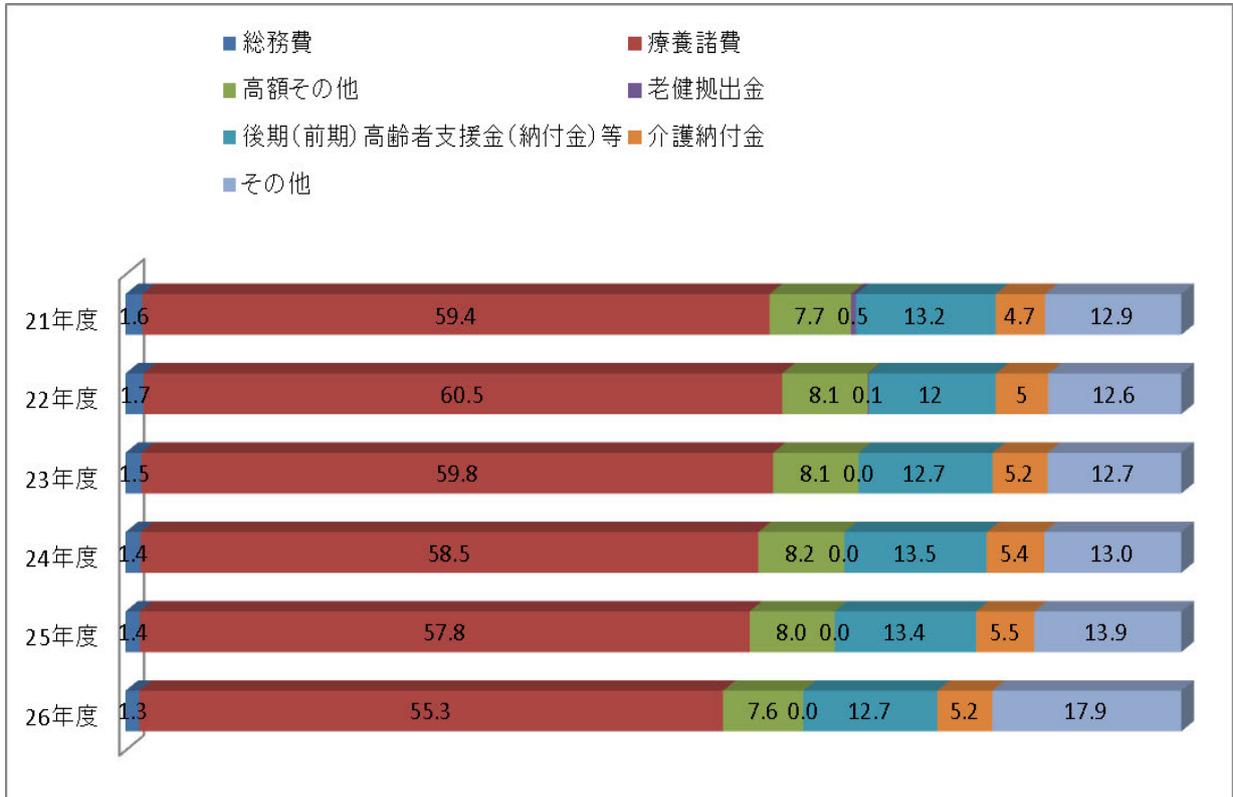
第 3 図 平成 26 年度収支構成図



第4図 年度別収支構成比の推移（収入）



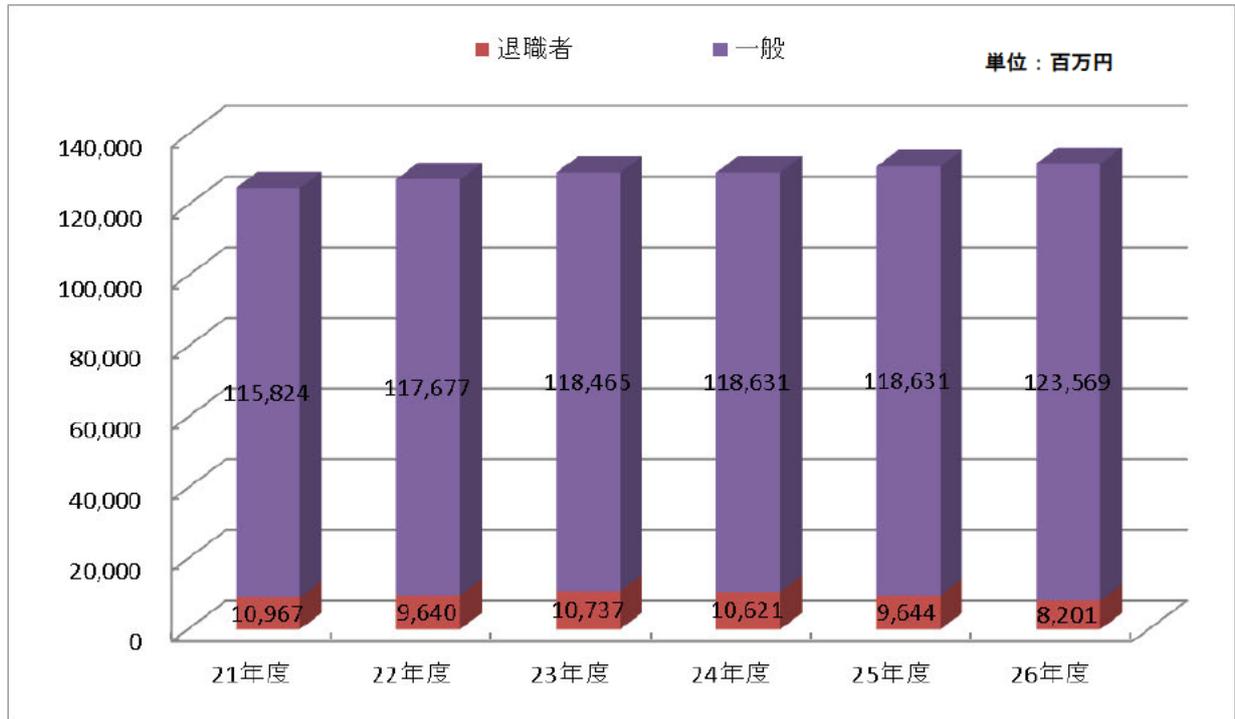
第5図 年度別収支構成比の推移（支出）



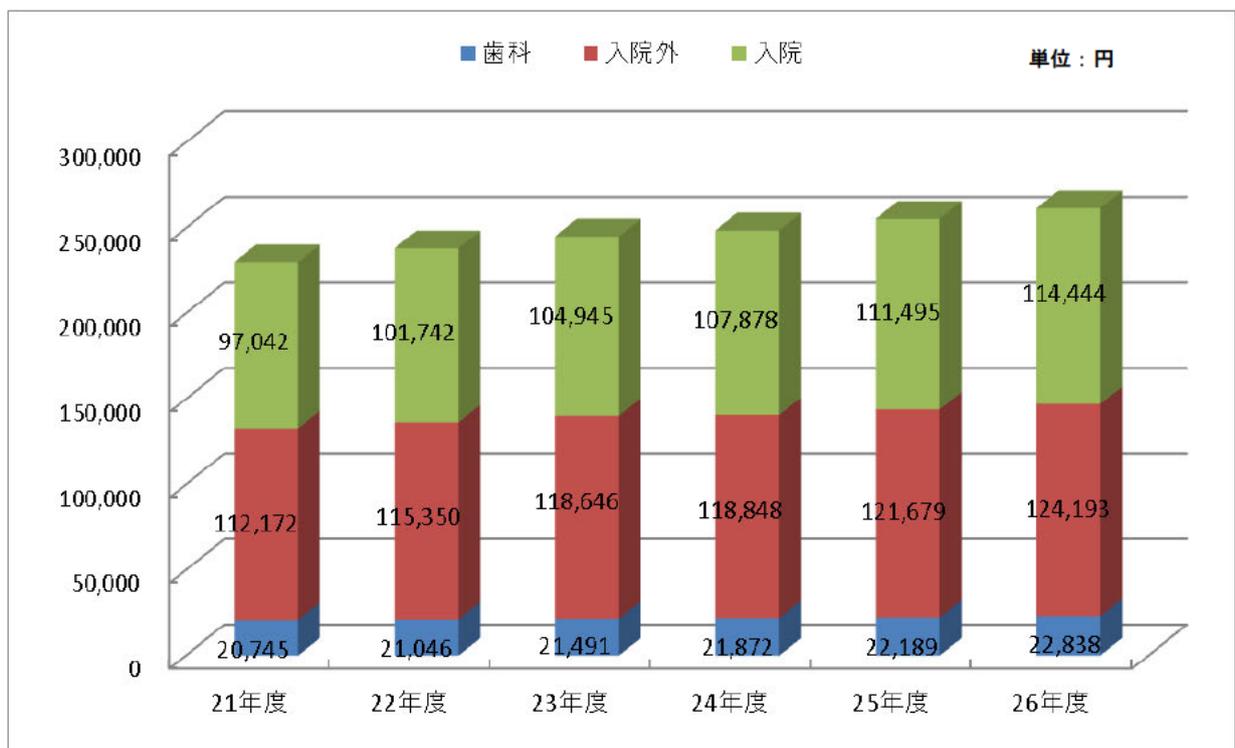
[3]平成 26 年度診療費の動向

平成 26 年度の国保診療費の総額は 131,770 百万円（対前年度比 0.6%増）となっています。

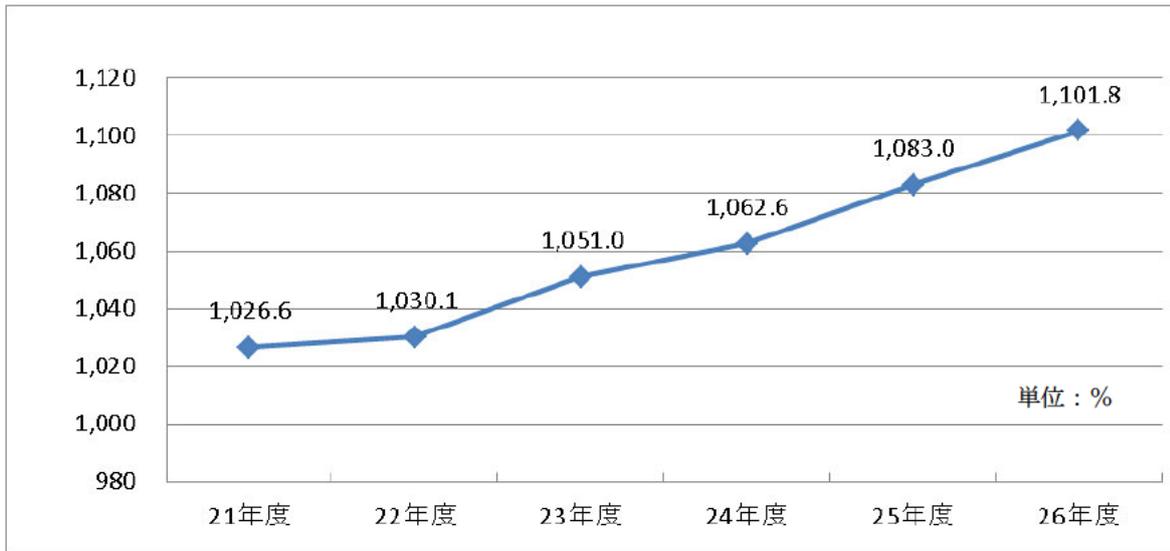
第 6 図 国民健康保険診療費の年度別推移



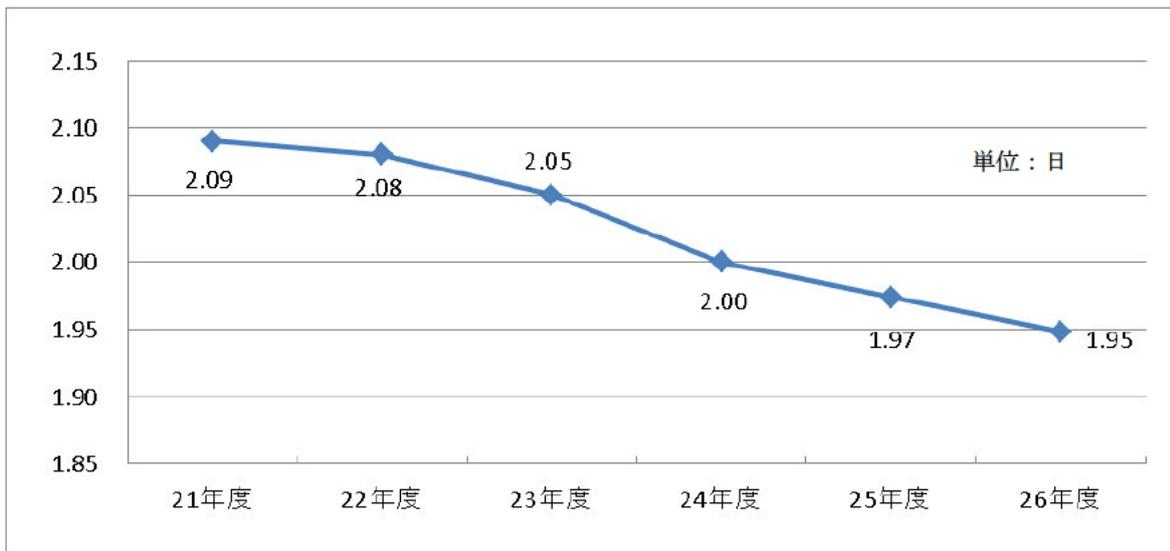
第 7 図 被保険者 1 人当たり診療費の年度推移



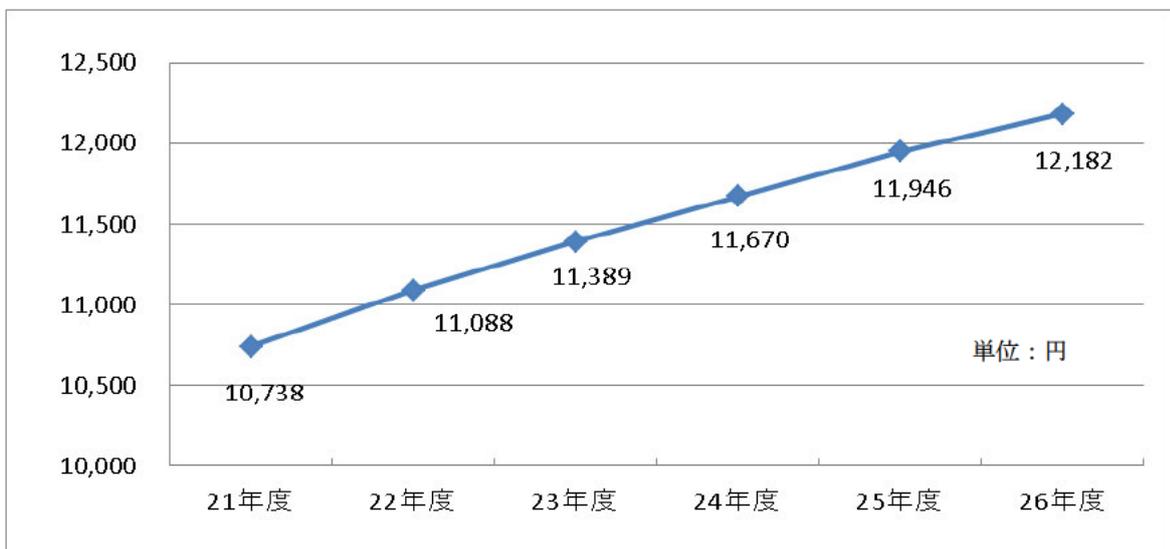
第8図 受診率（100人あたり受診件数）の年度別推移



第9図 1件当たり日数の年度別推移



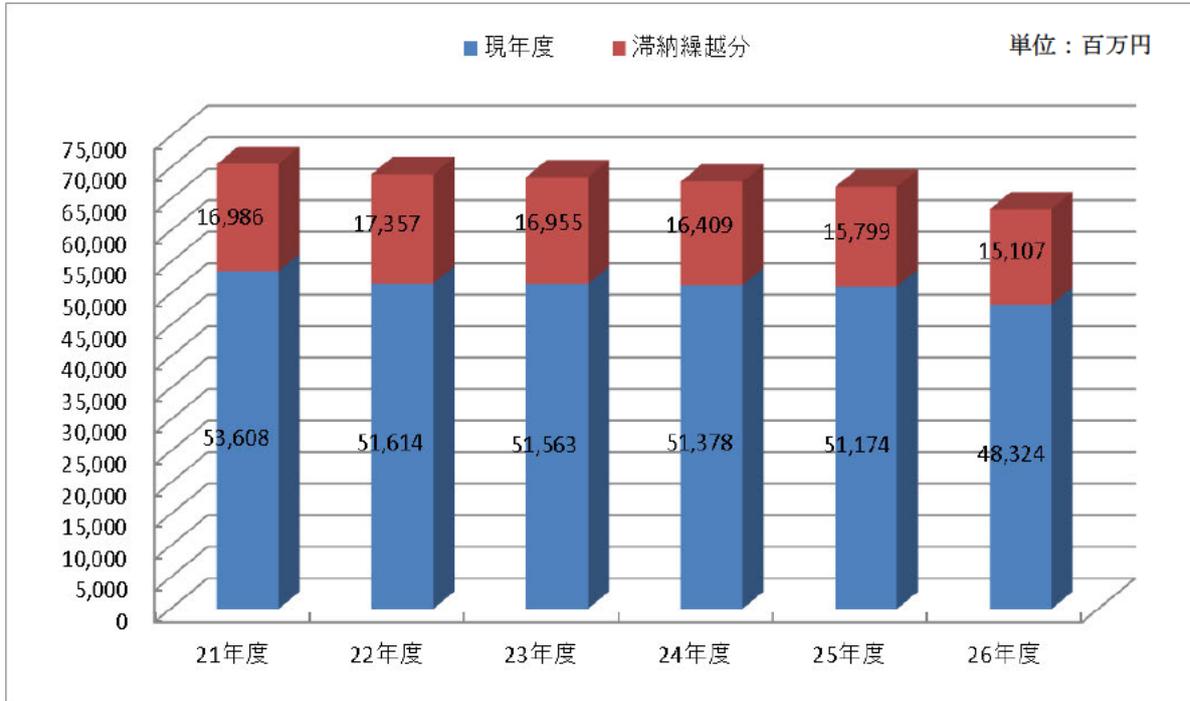
第10図 1日あたり診療費の年度別推移



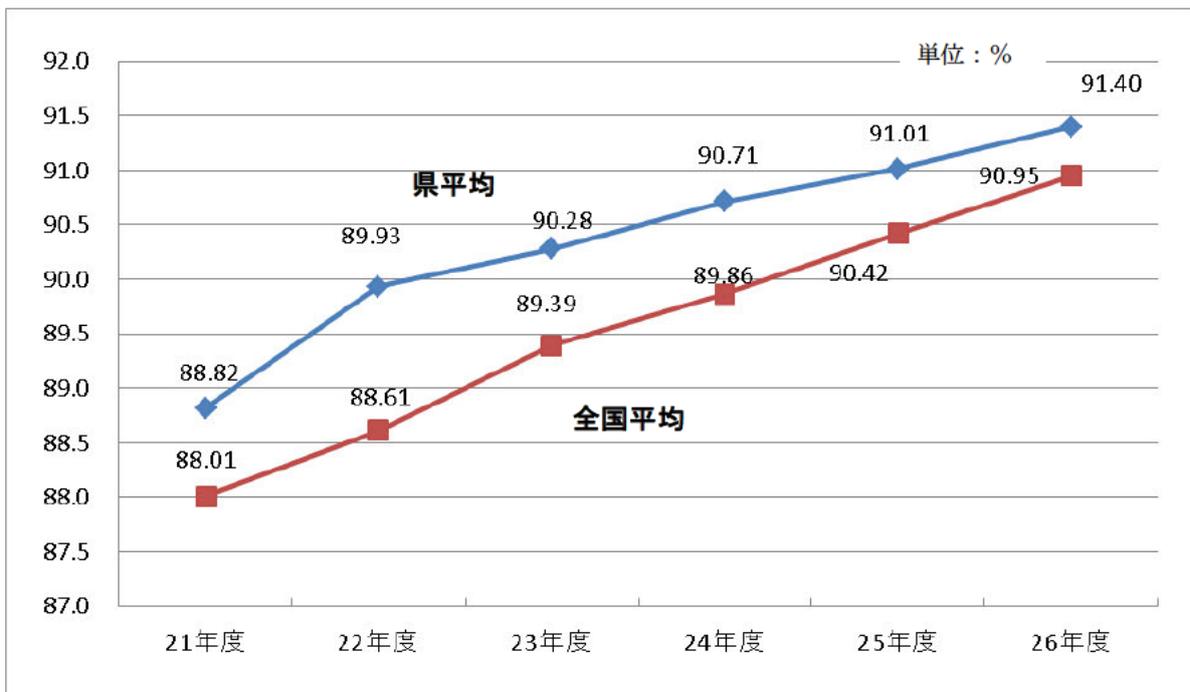
[4]平成 26 年度保険料(税)の状況

平成 26 年度における保険料(税)現年度分の調定額は 48,324 百万円(対前年度比 5.6%減)、収納額は 44,684 百万円(対前年度比 5.2%減)となっています。収納率の観点から見ると、市町平均で前年度と比較して 0.39 ポイント上昇の 91.40%となっています。

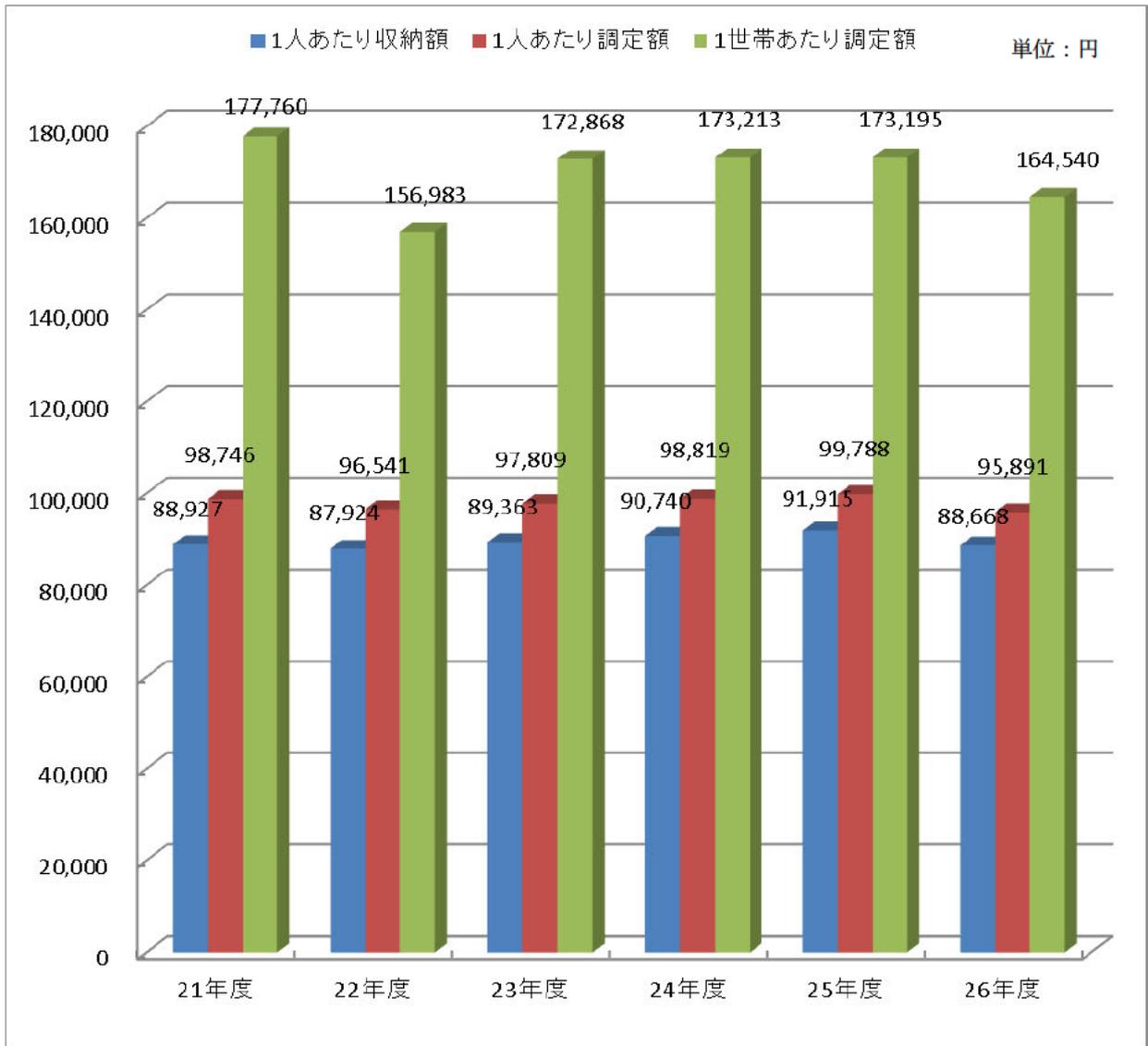
第 11 図 国民健康保険料(税)調定額の年度別推移



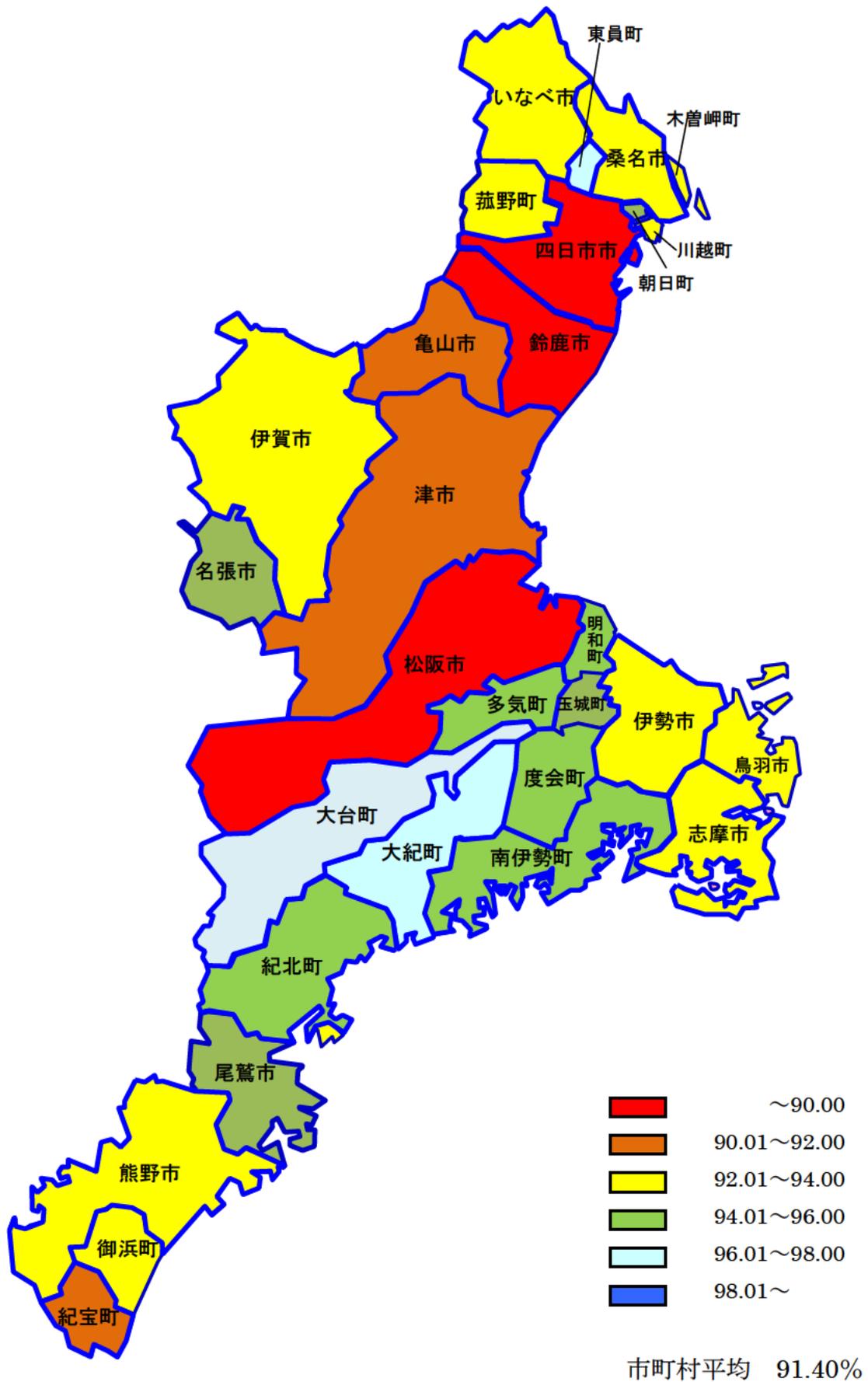
第 12 図 国民健康保険料(税)収納率の推移(市町・現年分)



第13図 年度別被保険者一人当たり保険料（税）調定額、収納額及び一世帯あたり調定額



第 14 図 平成 26 年度保険料(税)収納率(市町・現年度分)



第 15 図 平成 26 年度市町別地域差指数

